

第3学年算数科 年間学習計画



目標

- (1) 加法及び減法を適切に用いることができるようにするとともに、乗法についての理解を深め、適切に用いることができるようにする。また、除法の意味について理解し、その計算の仕方を考え、用いることができるようにします。さらに、小数及び分数の意味や表し方について理解できるようにします。
- (2) 長さ、重さ及び時間の単位と測定について理解できるようにします。
- (3) 図形を構成する要素に着目して、二等辺三角形や正三角形などの図形について理解できるようにします。
- (4) 数量やその関係を言葉、数、式、図、表、グラフなどに表したり読み取ったりすることができるようにします。

年間学習計画

学期	単元名	学習活動
前 期	かけ算	・ 0・10・何十のかけ算を知り、かけ算のきまりを見つけて計算する。
	時こくと時間のものとめ方	・ 時間や時刻を、時計や帯時計で求めたり、ストップウォッチで短い時間を正確に測定したりして、1分=60秒、1時間=60分、1日=24時間の関係を知る。
	わり算	・ 既習の乗法を用いて除法が用いられる場面や意味を学習する。乗法九九を用い、除法の答えの求める。 ・ 2つの量の関係を「倍」を使って表したり、「何倍」にあたる大きさを求める。
	円と球	・ 「円」の定義、「中心」「半径」の意味を知る。コンパスを使って、いろいろな円を描く。球の様々な性質について考える。
	たし算とひき算の筆算	・ 3～4位数の加減法の筆算について理解し、それを適切に用いる。
	暗算	・ 2位数どうしの加法・減法の暗算について理解し、生活や学習で用いることができるようにする。
	あまりのあるわり算	・ あまりのある場合もわり算ができることに気づき、わり算の計算やあまりの処理をする。
	大きい数のしくみ	・ 大きな数も十進位取り記数法で表せることに気づき、千万の位までの数を読んだり、書いたり、数直線上に表したり、大小を比較したりする。 ・ 万の単位について知り、1億までの整数についての理解を深め数を用いる。
	かけ算の筆算	・ 既習の乗法や計算のきまりを活用して、(2・3位数)×(1位数)の計算のしかたを考えたり、計算のしかたを説明したりしながら、筆算の計算をする。
	大きい数のわり算	(2位数)÷(1位数)の計算の仕方を考える。
	長いものの長さのはかり方	・ 巻尺を使って、身の回りのものの長さを測ったり、kmやmを単位として長さを表したりする。
	小数	・ はしたの表し方を知る。小数の仕組みを使って簡単な小数の加法・減法の答えを求める。
三角形	・ 角の大小や辺の長さを調べ、二等辺三角形や正三角形の性質を考えたり、作図をしたりする。二等辺三角形や正三角形の角の特徴を調べる。	

後	分数	・ 分数でのはしたの表し方を知る。分数の仕組み・大小・系列を求める。同分母分数の簡単な加法・減法を求める。
	をつかった式	・ 加法・乗法の問題場面を言葉の式で表す・分からない数を x として立式し、あてはまる数を求める。
	かけ算の筆算	・ (2位数) \times (1位数)の計算の考え方を使って、(2・3位数) \times (2位数)の計算を筆算でする。
	ぼうグラフと表	・ 身の回りの事象から、目的をもって資料を集め、それを分類整理して、表やグラフを進んで用いる。
期	重さのたんいとはかり方	・ 物の重さも、他の量と同様に測定できる量であることを知り、重さの単位「g」、「kg」を使って表す。
	そろばん	・ そろばんを使って、簡単な加法や減法の計算をする。
	3年のまとめ	・ 3年生の学習の復習をする。

評価について

数理的な事象に関心をもつとともに、知識や技能などの有用さ及び数量や図形の性質や関係を調べたり筋道を立てて考えたりすることのよさに気付き、進んで生活や学習に活用しようとする。(算数への関心・意欲・態度)

数量や図形についての基礎的・基本的な知識及び技能の習得や活用を通して、日常の事象について見通しをもち筋道を立てて考え表現したり、そのことから考えを深めたりするなど、数学的な考え方の基礎を身に付けている。(数学的な考え方)

整数などの計算をしたり、長さや重さなどを測定したり、図形を構成要素に着目して構成したり、数量の関係などを表したり読み取ったりするなどの技能を身に付けている。(数量や図形についての技能)

数量や図形についての感覚を豊かにするとともに、整数、小数及び分数の意味と表し方、計算の意味、長さや重さなどの単位と測定の意味、図形の意味及び数量の関係などについて理解している。(数量や図形についての知識・理解) 単元ごとのテストだけでなく、日常のプリントやノート、学習中の意欲や発表などでも評価します。